

安全報告書 (2016年)

鋸山ロープウェー株式会社
取締役社長 金子 慎一

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当社は、「京成グループ経営理念」と「京成グループ行動指針」に基づき、安全を最優先とする体制の整備に努めるとともに、法令の遵守と安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

2016年7月

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保であります。社長以下役員は安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本方針を以下のように掲げ、全従業員に周知、徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

当社では、社長自らが職場巡視を実施し、施設等の実態を把握するとともに、従業員とのコミュニケーションを充実させ、施設の不具合や係員の原因による運転事故0件を目標に安全意識の向上に努めております。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 2015年度の当社における運転事故等の発生はありません。

なお、強風のため17日間終日運行を停止しました。

(2) 過去3年間の事故等の発生件数は以下のとおりであります。

年度	2013年度	2014年度	2015年度
索道運転事故	0件	0件	0件
インシデント(事故の兆候)	0件	0件	0件

4. 輸送の安全確保のための取り組み

輸送の安全確保のために、以下の安全対策に取り組んでおります。

(1) 安全教育

輸送や皆さまの安全に役立つよう、施設及び取扱いについて、全従業員に対し、教育訓練規程に基づき安全教育を実施しております。

(2) 緊急時対応体制

重大事故・災害が発生した場合は、対策本部を設置し、救護措置及び復旧対策にあたる体制を構築しています。また、施設の不具合等により、搬器が途中停止し、運転が長時間不可能な状況になったことを想定した非常救出訓練、停電等不測の事態に備えて、予備原動機による運転取扱訓練を実施しております。



非常救出訓練



予備原動機訓練

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持、向上のため、索道運輸収入の約 25.4%を施設の改良、修繕及び検査並びに点検に充当しました。

2015 年度は、7 月 6～9 日、7 月 13～16 日、1 月 18～29 日の 20 日間、営業を休止して施設の詳細な検査及び点検を実施するとともに、原動機及び制御設備更新、風速計更新、その他必要な整備工事を実施しました。

(4) 安全運動の実施

お客様のご利用の多くなる時期に安全運動期間（夏季安全総点検、年末年始安全総点検）を設けています。期間中は安全意識の高揚を図るとともに、重点点検事項を定め、各職場にて総点検を実施しています。

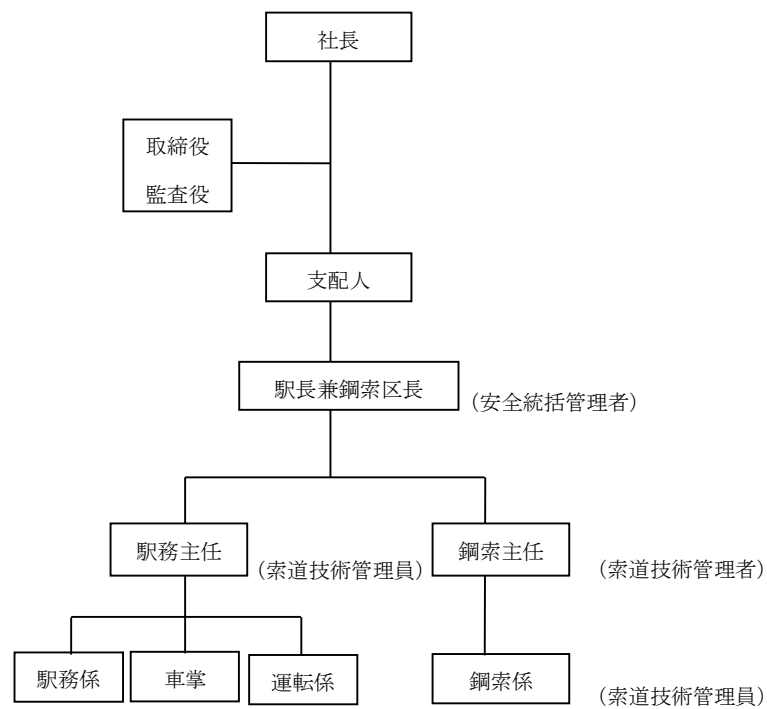
5. 当社の安全管理体制

索道の安全輸送を確保するために、「安全管理規程」を制定しております。

社長をトップとする体制図は下図のとおりであります。

また、安全管理のための責任と権限を明確にするために、「安全統括管理者」以下の各管理者を下図のとおり定めております。

安 全 管 理 体 制 図



(社長)	輸送の安全の確保に最終的な責任を負う。
(支配人)	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を管理する。
安全統括管理者 (駅長兼鋼索区長)	安全統括管理者として、旅客の取扱い、輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者 (鋼索主任)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員 (駅務主任・鋼索係)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者が行う業務を補助する。

6. 利用者皆様との連携とお願い

「お客様からの声をかたちにしています」

より安全で、信頼される索道をつくるため、皆様からお寄せいただいたご意見、ご要望を今後の経営に反映させていきたいと考えております。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒299-1861
 千葉県富津市金谷4052-1
 鋸山ロープウェー（株）総務部
 TEL : 0439 (69) 2314 FAX : 0439 (29) 7722
 E-mail : noko2314@triton.ocn.ne.jp

以上